

並行在来線に関する住民との意見交換会について

平成25年1月

1 趣旨

沿線住民等に対して、現在の並行在来線の取り組み状況等を紹介し、効果的な利用促進策について意見交換を行い、並行在来線に対する理解と住民自らが利用促進などについて考えていただく機会とするため、「住民との意見交換会」を開催する。

2 実施主体

- ・ 富山県並行在来線対策協議会
- ・ 富山県並行在来線準備株式会社

3 開催概要

(1) 実施時期

平成25年2月～

(2) 実施場所等

- ・ 沿線市町村及び希望する市町村（各1～2箇所）
- ・ 30～50名程度／箇所

(3) 進め方

- ・ 「富山県並行在来線経営計画概要（最終）」のポイントを説明
- ・ 利用促進に向けて意見交換

4 予算

事業費600千円 … 会場費、資料印刷費等

内訳 全国鉄道整備促進協議会補助金 192千円

県並行在来線対策協議会※ 204千円

県並行在来線準備会社 204千円

※ 県並行在来線対策協議会の負担分については、平成24年度の同協議会の執行残を活用することとしたい。